

大空地区義務教育学校 通学環境の安全対策

1. 目的

大空地区義務教育学校が現在の大空中学校で開校するにあたり、通学環境の安全を確保するために協議を行う。

2. 方法

- (1) 「安全マップ」の活用
- (2) 「通学路における危険箇所の抽出状況」の活用

3. 協議

- ・対応策について準備協議会において、通学手段（徒歩、自転車等）、季節別、年齢別などを考慮して協議を行う。
- ・既存の通学路のみならず、新たに指定される通学路についても検討を行う。

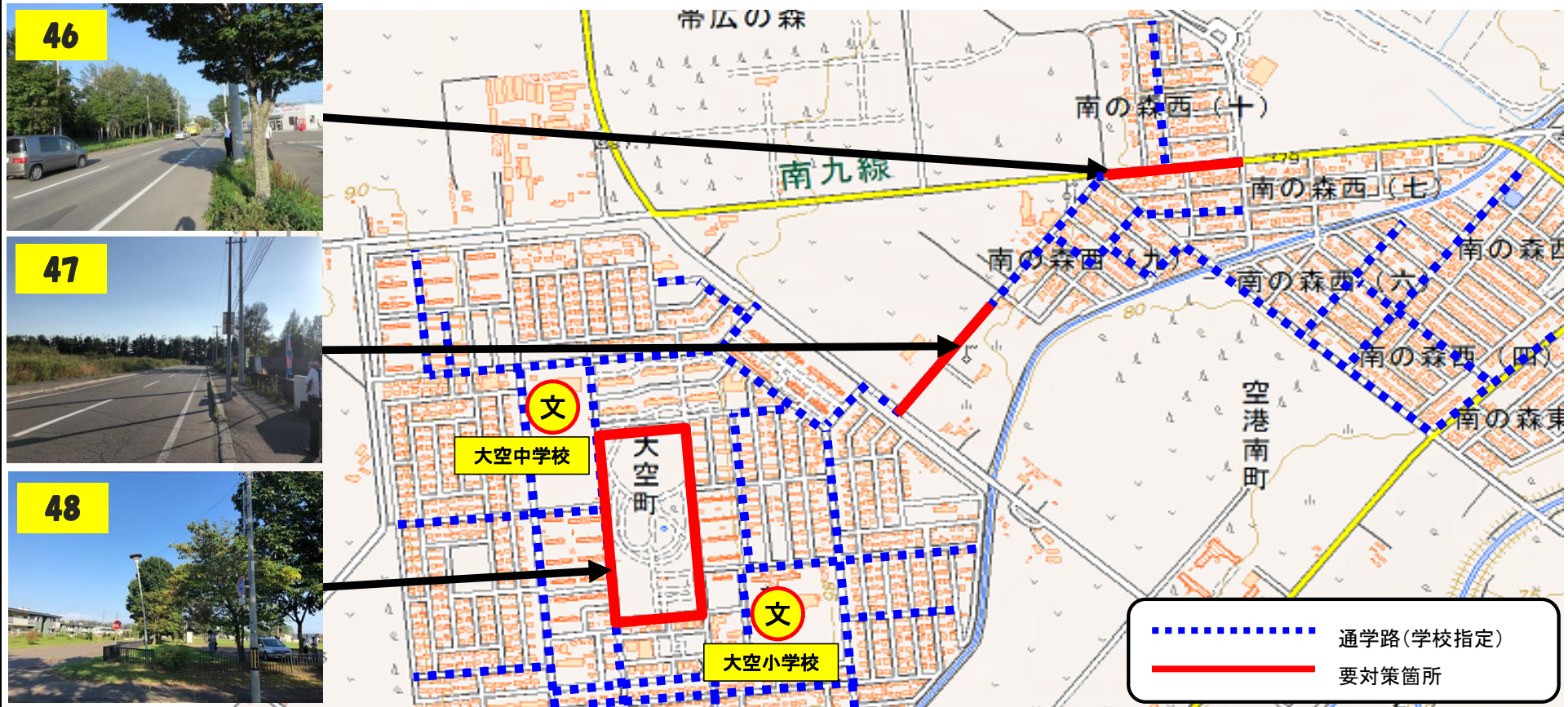
4. 対応

- ・準備協議会での協議の結果に基づき、教育委員会が関係部署（道路管理者、公安等）に説明を行い、開校までに安全対策について実施に向けた協議を行う。
- ・関係部署と協議した結果については、準備協議会で説明を行う。

5. これまで出たご意見（地域説明会、地域検討委員会、準備協議会など）

- ・南10線道路では、速度が速い自動車が多い。
- ・南の森に整備されている歩道への除雪が遅く、子ども達が車道を歩いている。
- ・南の森では、片側が森となっているところがあり、特に冬場は暗い場所が多い。

平成30年度通学路合同点検実施箇所（大空小学校）



この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の電子地形図25000を複製したものである。(承認番号平30情復第1511号)

図面番号	路線名	箇所名・住所	通学路の状況・危険の内容	対策の検討内容	対策実施者
46	道道1084号	大空町	車の通行量が多いが、日没後は暗い。	防犯灯の設置、安全マップ等による児童、保護者への啓発	町内会、市教育委員会、学校
47	空港南町・西8号線(帯広の森コミセン前)	空港南町南11線	交通量が少ないため、速度を上げて通行する車が多い。横断歩道と信号機がない。日没後は街灯が無く、非常に暗く、声かけ事案も発生している。	信号機・横断歩道の設置、安全マップ等による児童、保護者への啓発	帯広警察署、市教育委員会、学校
48	おおぞら公園	大空町12丁目	街灯が少なく不審者情報も過去にはあった。	誘導員の配置、木の伐採、街路灯の設置、安全マップ等による児童、保護者への啓発	市安心安全推進課、市みどりの課、市道路維持課、市教育委員会、学校

【点検実施メンバー】小学校、中学校、帯広警察署、道路管理者、市安心安全推進課、市みどりの課、市教育委員会